



# 奈良県感染症情報

令和2年第19週(5月4日～5月10日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- ～基本的な感染対策について～

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	0.35	(0.79)	↓	↓	↓	↑
2	咽頭結膜熱	0.24	(0.09)	↑	↘	↑	↑↑
3	A群溶連菌咽頭炎	0.21	(0.76)	↓	↓	↓	↓
4	ヘルパンギーナ	0.12	(0.12)	↑	↓	↑↑	↓
5	伝染性紅斑	0.09	(0.12)	↘	↘	↓	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

定点把握感染症は、報告数が少なく、県内の流行はみられません。

咽頭結膜熱、ヘルパンギーナの報告がみられます。咽頭結膜熱やヘルパンギーナ、昨年到大流行した手足口病は、夏に子供がかかりやすい感染症で、“夏風邪”と呼ばれています。ほとんどがウイルス性ですので、抗菌薬は効きません。感染経路は、飛沫感染や接触感染であり、タオルの共用を避けることやおむつ交換等で排泄物を処理した後の手洗いの徹底が感染予防に有効です。

県内の新型コロナウイルス感染症は、新たな感染者は減少してきましたが、この傾向を維持するために①身体的距離の確保②マスクの着用③手洗いといった基本的な感染対策を一人一人が継続することが大切です。

## ～基本的な感染対策について～

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するためには、自身を感染から守るだけでなく、周囲に感染をさせないことが重要です。

### 感染防止の3つ基本

#### ① 身体的な距離を確保する

- ◆ 人との間隔はできるだけ2m(最低1m)開けましょう。
- ◆ 屋外であっても密集するような運動等は避けましょう。

#### ② マスクを正しく使用する

- ◆ マスクは口と鼻をしっかりと覆い、できるだけ密着させましょう。
- ◆ 使用中や使用後のマスク表面(外側)は汚れていると考え、触らないようにしましょう。触ってしまった場合は、手洗いをしましょう。

#### ③ 手洗いを正しくする

- ◆ 手洗いは外出先から帰宅したとき、調理の前後、食事前など、こまめに洗いましょう。
- ◆ 石けんで丁寧に洗い、十分に水で流した後は、清潔なタオルやペーパータオルで拭き、乾かしましょう。

新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力をお願いします

**「密閉」「密集」「密接」しない!**

●「ゼロ感染」を目指しましょう。屋外でも、密集・密接には、要注意!

- 他の人と十分な距離を取る!
- 窓やドアを開けこまめに換気を!
- 屋外でも密集するような運動は避けましょう! 多人数の集まり、ジョギングなどは大丈夫
- 飲食店でも距離をとりましょう! 多人数での会食は避け、席とつばがに当たる・互いに顔を見る
- 会話をするときはマスクをつけましょう!
- 電車やエレベーターでは会話を慎みましょう!
- 5分間の会話1回の咳と同じ

**① 手洗い 正しい手の洗い方**

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を習慣化エチケット」です。

**② エチケット 3つのマスクエチケット**

正しいマスクの着用

出典: 首相官邸 HP

厚労省 コロナ 相談 0120-565653

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 2 年 第 19 週 5 月 4 日 ~ 10 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症								
咽頭結膜熱	8 (0.24)		1 (0.11)	4 (0.57)	1 (0.17)		2 (1.00)	
A群溶連菌咽頭炎	7 (0.21)		1 (0.11)	1 (0.14)	5 (0.83)			
感染性胃腸炎	12 (0.35)	1 (0.11)	3 (0.33)	4 (0.57)	2 (0.33)	2 (2.00)		
水痘								
手足口病								
伝染性紅斑	3 (0.09)		2 (0.22)		1 (0.17)			
突発性発しん								
ヘルパンギーナ	4 (0.12)				4 (0.67)			
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	3 (0.30)	3 (1.00)						
葛城定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(奈良市1、中和1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病1件(中和1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(奈良市1) 播種性クリプトコックス症1件(奈良市1)

❖ 第 19週 の トピックス ❖

◆ IDWR 2020年第16号

<注目すべき感染症>新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/2487-idsc/idwr-topic/9596-idwrc-2016.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男																						3009
	女																						2919
RSウイルス感染症	男																						104
	女																						69
咽頭結膜熱	男		2		2	1				1													6
	女			2																			2
A群溶連菌咽頭炎	男					1				1													2
	女			1	1		1						1		1								5
感染性胃腸炎	男					1		1					3		1								6
	女		2				1						1		2								6
水痘	男																						64
	女																						60
手足口病	男																						43
	女																						33
伝染性紅斑	男								1				1										2
	女									1													1
突発性発しん	男																						91
	女																						86
ヘルパンギーナ	男																						2
	女		2		2																		2
流行性耳下腺炎	男																						5
	女																						6
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						2
流行性角結膜炎	男																		2				1
	女																		1				1
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						2
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男																						15
	女																						11
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						5
	女																						1

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

